

県民の皆さまへのメッセージ

- 先週9日に、県の「感染症対応の目安」のステージを、上から2番目の「特別警戒（赤）」に引き上げ、県民の皆さまに感染拡大防止への取り組みの強化をお願いいたしました。ただ、これ以降も感染が拡大し、収束の見通しが立たない状況にあります。
- 一昨日の12日には、新たに感染が確認された方が27人になり、過去最大を更新している状況です。
- この中身を分析すると、やはり引き続き「飲食・会食」が感染拡大のキーワードになっております。
- 外での会食や飲食で、ご家庭や職場にウイルスを持ち込んで、家族や職場の同僚が感染するケースも多く、特に、家庭内で重症化のリスクが高い高齢者の方が感染するケースも目立ってきました。
- これ以上の感染拡大は何とかここで食い止めなければいけないと考えます。そのため、新たな方策が必要と判断いたしました。明後日の16日から今月30日までの15日間、県内の飲食店の方々に対して、営業時間の短縮を夜8時までという形でお願いすることにいたしました。ご協力いただいた店舗には、1日あたり2万円、最大30万円の協力金をお支払いすることも決定しました。
- 忘年会シーズンの最中ですから、飲食店の方々への影響は大変大きいものがあると考えますが、何とか感染拡大をここで食い止めなければいけないという意味で、かねて申し上げておりますように、できるだけ社会経済活動に制約をかけたくないのが本意ですが、今は「感染拡大防止」にとにかく取り組まなければいけない局面であると判断し、苦渋の決断をしたところです。飲食店の方々には、是非ご理解いただき、ご協力をお願いしたいと思います。
- また、県民の皆さまには、引き続き、16日までということをお願いしました感染拡大防止の取り組みについて、12月30日までご協力をお願いいたします。具体的には、会食について、昼間の会食も含めて、人数は「4人以下」、時間も「2時間以内」を目処にお願いいたします。

- また、ここ数日の感染者を見ると、高齢の方の感染が増えております。それに伴い、重症者はいまだに一人ですが、酸素吸入が必要な中等症の方は7人で、かなり増えてきております。重症化のリスクが高い高齢者や基礎疾患をお持ちの方に関しては、特に警戒をお願いしなければいけません。引き続き、こうした方々には、酒類を提供する飲食店への外出を控えるよう、改めてお願いしたいと思います。

- こうした形で、歳末に2週間以上、飲食店の営業時間短縮をお願いするのは、内心忸怩（じくじ）たるものがありますが、何とか来年のお正月を穏やかに、落ち着いた形で迎えるために、是非とも必要な手立てだと考え、決断いたしました。県民の皆さま、事業者の皆さまには、どうかご協力をよろしくお願いいたします。

令和2年12月14日

高知県新型コロナウイルス感染症対策本部長
(知事) 濱田省司